

なめがたをあるく

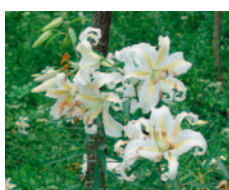
おもてなしの心で癒しの空間へご案内
井上山百合の会



里山一体が山百合の香りにつまれます



昨年、橋本県知事が訪れた際に記念撮影しました



大好評の手作りの“おもてなし”

関東随一の山百合の群生地となった「井上山百合の里」。昨年の山百合まつり開催期間には市内外より約5,000人の方が訪れ、山林一面に広がる山百合の光景を楽しんだそうです。

まつりを主催する井上山百合の会の会長関野とよ子さん、副会長の谷田清子さんにお話をうかがいました。

「山百合の里を一般に公開するようになって10年が経ちました。1年ごとに少しずつ手を加えて会員の方の協力で良くなってきたと思います。おまつりの時期は準備期間も含めてとても忙しいですが、訪れてくれた方の『とてもよかった。またくるね。』がとても嬉しくて。交流のなかの感動が毎年続けていける原動力になっています。今後は市内に咲く山百合の

保護なども行っていく予定です。現状を維持し、自然を守っていききたいと思います。山百合まつりがきっかけになって行方市を訪れる人が増えてくれればいいですね。」

無料でふるまっている『ふかしじゃがいも』や麦茶はすべて会員の方の手作りだそうです。山百合の素晴らしさももちろんですが、心のこもったおもてなしもたくさんの方が訪れる理由になっているようです。期間中に何度も足を運んでくれる方も多いのだとか。

今年ももうすぐ山百合が咲き誇ります。あたたかなおもてなしと自然の素晴らしさを体感してみたいかがででしょうか。

開催期間
7月12日(日)～26日(日)
18・19・20にはオカリナ演奏等のイベントが予定されています。

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます！

藤崎さん
(JAなめがた玉造
青年部部長)

水稲、畑作はじゃが芋、大根、人参、ごぼう、白菜などを栽培しています。面積を増やし、契約栽培で安定した収入を目指し、いずれは法人化したいと思っています。

市内で若い後継者が増えてくれたらいいですね。



編集後記

今月号では、この夏に催される市内の祭礼やイベント情報を別刷りで掲載しましたので、ご家庭の見やすい場所に貼ってください。(保)

取材でたくさんさんのパパ・ママにお話を伺いました！子どもがいる空間は微笑ましくて、なんだか私まで幸せな気持ちになりました。子供たちの声であふれる行方市になってほしいと思います。(友)